

燕シェルサービス株式会社 SDGs宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

燕シェルサービス株式会社 代表取締役 岩野 直人

SDGsの達成に向けた取り組み



環境への配慮

「環境方針」を設定し、当社事業において発生する環境負荷の軽減・環境負荷を発生させないことを目指して取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・環境マネジメントシステム(ISO14001)取得済
- ・工場で発生する臭気、騒音、廃液の適切管理
- ・不良品発生率の低減策の実施
- ・全社でLED照明の導入による省エネ推進
- ・生産工程で発生する鉄屑のリサイクル
- ・梱包用ダンボールの再利用



信頼される社内体制づくり

『品質が全ての基本』という信念のもと、お客さまの立場に立ち、品質向上を図るため、信頼される社内体制づくりに取り組んでまいります。

【具体的な取り組み】

- ・品質マネジメントシステム(ISO9001)取得
- ・会社による資格取得支援制度
- ・ハラスメント防止宣言および相談窓口の設置
- ・事業継続力強化計画認定取得
- ・女性が活躍できる職場づくり
- ・ジョブローテーション、製造工程のマニュアル化による社内ノウハウの標準化



ワークライフバランスの実現

全従業員とその家族の物心両面の幸せを追求し、ワークライフバランスを実現することで、働きがいのある職場をつくるとともに、社会の発展繁栄に貢献してまいります。

【具体的な取組み】

- ・有給休暇取得促進(誕生日休暇取得率100%)
- ・毎月20日にノー残業デー実施
- ・男性従業員の育児休暇(2週間)の取得促進
- ・新潟県ハッピーパートナー企業認定



地域社会への貢献

地元人材の積極的採用、定年後の延長雇用制度の実践により、地元における雇用創出を図ることで、地域社会へ貢献してまいります。

【具体的な取り組み】

- ・地元人材の積極的採用
- ・定年後延長雇用制度(65歳までの延長雇用)
- ・地元企業との連携による品質の高い商品提供



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までに達成すべき国際目標です。「誰一人取り残さない」をスローガンに、貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などの社会が抱える様々な問題を解決し、世界全体で明るい未来を目指すための17のゴールと169のターゲットで構成されています。